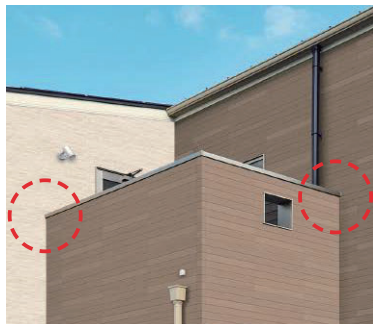


7 手すり壁部 防水強化仕様

雨漏りしやすい箇所として懸念される手すり壁 壁止まり部の防水措置として、1次防水:モエン、2次防水:防水紙があります。これらに加え、ニチハでは2次防水の補強部材として一体成形品の「スポットガード」、さらに1次防水と2次防水の間に浸入した雨水を拡散・滞留させることなく排出する「スポットルート」の使用をお勧めします。

1) 使用箇所 手すり壁(笠木、外壁接合部)

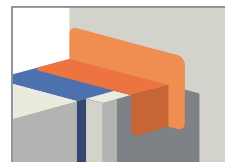


【スポットガード バルコニー端部用】



バルコニーと壁面との三次元形状の取り合い部にしっかり密着し、容易な施工で止水性の向上をはかります。

【スポットルート】



さらに

手すり壁上端に浸入した雨水を拡散させることなく、入隅役物に誘導処理します。

3) -1 スポットガード バルコニー端部用 施工手順

手順
1



バルコニー部防水紙の施工

- ▶バルコニーの笠木部には、防水性能を高めるため、天端部は防水紙を鞍掛け、または左右から重ねて施工する。

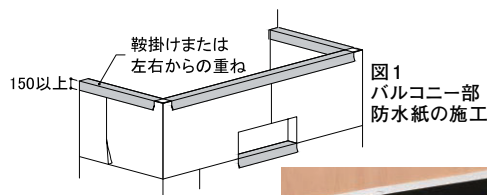


図1 バルコニー部防水紙の施工

手順
3



防水テープの施工

- ▶幅50mm以上の防水テープでスポットガードバルコニー端部用を固定する。
- ▶バルコニー笠木天端側は片面防水テープ、外壁側は両面防水テープを使用する。

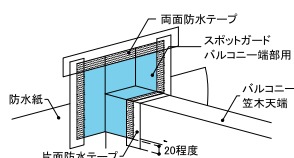


図4 防水テープの施工

手順
2



スポットガードバルコニー端部用の設置

- ▶防水紙の上にスポットガードバルコニー端部用を取り付ける。

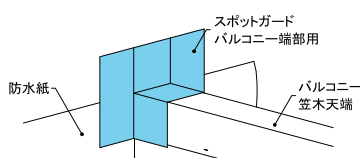
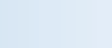


図2 スポットガードバルコニー端部用の設置

手順
4



- ▶バルコニーと外壁が同面でつながっている場合はスポットガードバルコニー端部用を溝に沿って折り曲げてからかぶせる。

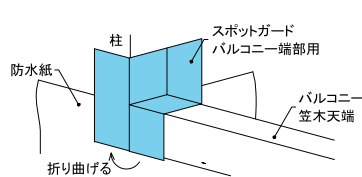
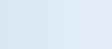


図3 スポットガードバルコニー端部用の設置

手順
4



防水紙の施工

- ▶両面防水テープのはく離紙を剥がし、スポットガードバルコニー端部用を覆うように防水紙を施工する。

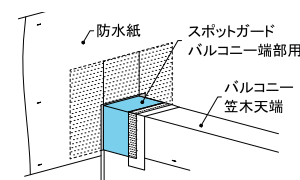


図6 防水紙の施工



- ・外壁面の両面防水テープは横、上の順番で施工し縦貼りするテープの上端がはみ出ないように注意してください。(図7参照)
 - ・タッカーや釘などによる留め付けはしないでください。
 - ・防水テープの施工は隙間ができないように、しっかりと圧着してください。
 - ・モエン施工時、留付釘、留付ビスでスポットガードを貫通しないようにしてください。
- やむを得ず貫通する場合は、当該箇所にブチルゴム製の片面防水テープを施工してください。(図8参照)

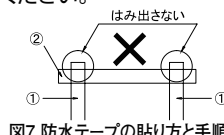


図7 防水テープの貼り方と手順

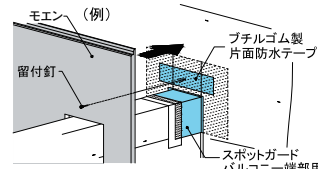


図8 ブチルゴム製片面防水テープの施工